

令和2年度 認知症初期集中支援チーム 活動報告

令和3年1月1日現在

No.	性別	年齢	初回相談者	相談経路	支援開始	支援終了	診断名	対応結果
1	男	83	家族	地域包括支援センター	R2年6月	R2年12月	アルツハイマー型認知症	片付けられない、自動車の危険運転を続ける等日常生活に支障をきたしている。家族と連携し、免許の返納や医療受診・介護保険の認定申請を行い、ケアマネジャー及び担当地域包括支援センターへと引き継いだ。
2	女	82	民生委員	地域包括支援センター	R2年6月		アルツハイマー型認知症	もの盗られ妄想や物を頻繁に紛失する、道に迷う等認知症状が悪化している。医療受診にはつながっており、今後介護サービスを利用しながら、在宅生活を続けるための支援を行う。
3	女	88	家族	地域包括支援センター	R2年8月		認知症	入浴等の拒否、持ち物の紛失や道に迷う等あるが、本人は支援を拒否していた。しかし自宅内で転倒し、そこから介護保険サービスの利用につながった。引き続き支援実施中。
4	女	71	家族	地域包括支援センター	R2年9月		アルツハイマー型認知症	もの忘れや夫への暴言、医療受診拒否等があり、家族と連携しながら支援実施中。
5	女	84	警察	地域包括支援センター	R2年10月		重度の認知症	入浴拒否や徘徊等ある。家族と連携しながら医療受診・介護の認定申請を行い、今後ケアマネジャーへの引継ぎと介護保険サービスの導入に向けて支援中。